

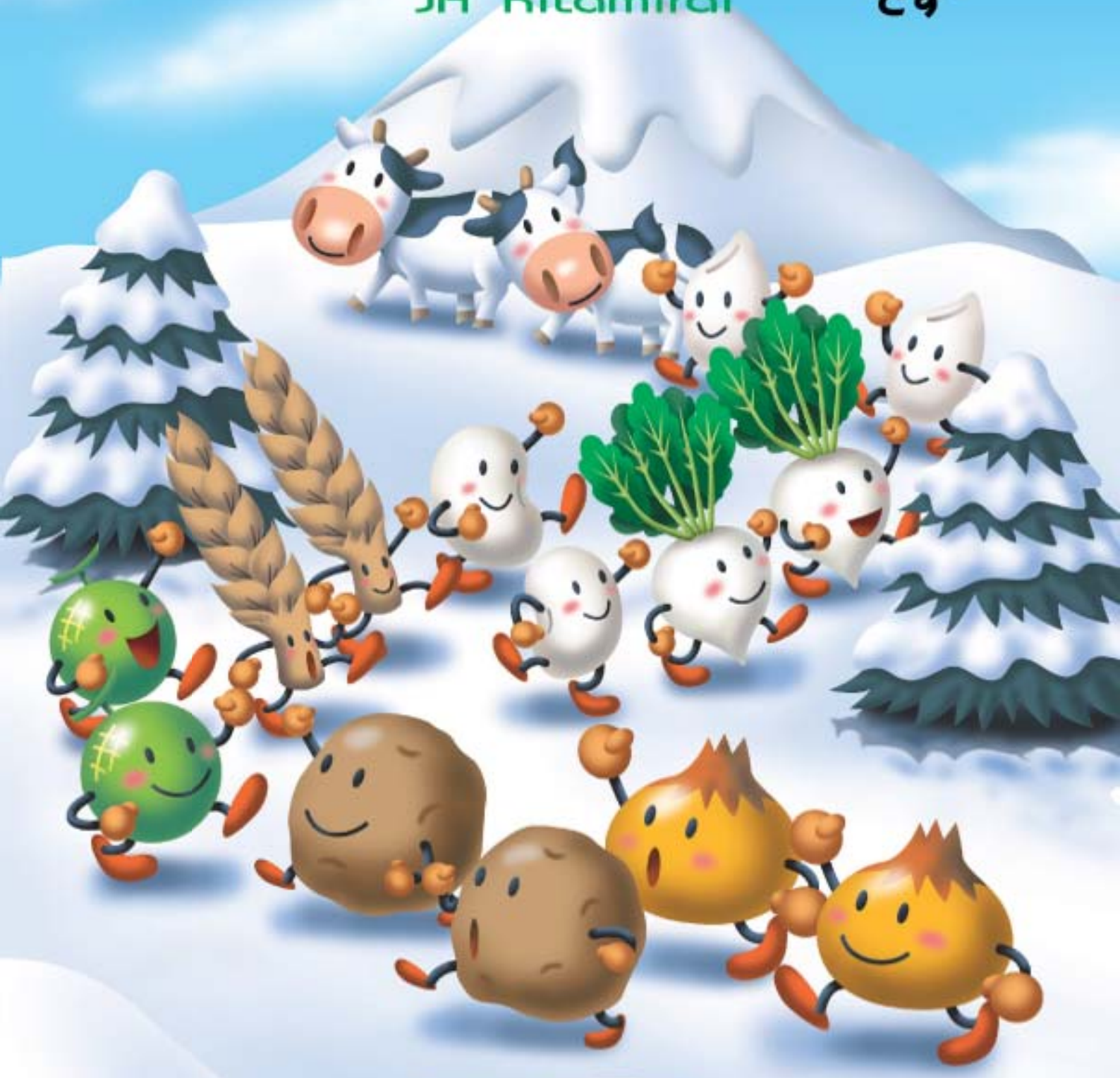
合併
記念号

こんにちは

JA きたみらい

JA Kitamirai

です



2003年2月1日 JAきたみらい誕生

組合員のための、組合員による、

組合員と共に



代表理事組合長 高橋 俊一

いよいよ、「きたみらい農業協同組合」の船出であります。この出発に当り、組合員の皆様を始め、系統ならびに各関係機関の深いご理解、ご支援ご協力を賜りましたことに、心から感謝申し上げます。

特に役職員の使命は、いかに組合員の皆様の負託に応え組合員の経営と生活の砦としての農協を構築するからであり、そのために私共最大の努力をする覚悟でありますので、組合員皆様のご協力をお願い申し上げます。今更、私が申し上げるまでもなく、農業・農協を取り巻く環境は厳しさを増しております。

特に今年は、WTO交渉の中の農業分野において、自由化の基準が三月に決定されようとしておりますが、各輸出国が自国の利害を主張し、現在、鎬を削っております。もし我が国が、自らの主張が通らなければ、農業構造はさらに厳しさを増すことでしょう。

私は今、農業は歴史的な転換期であろうと思っております。この急速に変化する環境の中で、いかに自らが自らの手で自らを守り抜いて行くかが問われる時であります。

その手段としての新農協の発足であり、組織づくりが急務であります。今後とも厳しい環境の中での経営を余儀なくされると思っておりますが、農協本来の姿である「組合員のための、組合員による、組合員と共に」この三原則を经营理念として、役職員一同最大の努力の中で皆様の期待、要望に応えて行く所存でありますので一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



代表理事専務 加藤 孝幸

この度、二月一日にて管内八農協による「きたみらい農協」が誕生いたしました。

平成八年に「農協経営研究会」発足以来、十数度の検討・論議を戴き、ここに大同団結が出来ましたことに改めて感謝を申し上げますと共に責務の重大さを痛感して居るところであります。申し上げるまでもなく、各農協とも近年、特に組合員の高齢化、担い手減少、不耕作地敷具をふまえ、さらに組合員には農畜産物のグローバル化による輸入攻防で所得減を考える時、農協再編と合せて果たすべき役割が今までも増して重要となっております。

特に、食の安全性を重視する現在、加工、出荷、流通においても一層の透明性が求められておりますし、生産段階での履歴開示は今後、必須になると考えます。これを勘案しつつ、新農協として情報を的確に公開し、ロット販売の強化と、一方で地域独自品目の育成、並びに組合員と一体となった事業展開を強力に進めなければなりません。

そのために営農部門の強化が最も重要であり、幅広く支所対応が出来るよう機構整備と人員配置を行っておりますし、身近な農協として機能発揮出来るよう努力をしております。

また、生産諸資材並びに流通経費の低減化は特に急務であり、これをなくして広域化の意味はないと考えます。

一刻を競う現在の農業情勢を踏まえ、早急な対応が使命であり、今後、役員が一丸となった取り組みをして参ります。豊かな地域作りと潤える農業を目指しつつ、本年がご健勝で豊稔の出來秋を迎えられますようご祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。



常務理事 木暮 健一

この度、「きたみらい農業協同組合」の常務を拝命いたしました。新たな船出の中、舵取り役の一人としてその責務の重さを痛感いたしております。

六年の歳月をかけて合併を実現いたしました。新農協で設定した「地域農業振興計画」、「信頼とゆとりの持てる組織づくり」、「地域社会への貢献」、この理念に添って与えられた責務を全うしてまいれる所存であります。

農業環境も多くの局面でグローバル化が進んでおり、時代の流れを読み取って、新たな展開を推し進めていかなければならないと感じております。

口で言うほど簡単ではないと思いますが、変革のチャンスであると思えます。新しいことには多くのエネルギーを必要としますが、ここに多くの組合員が結集したところであり、この結集した力を遺憾なく発揮出来るよう日々、真摯な態度で業務に邁進してまいります。

昨年の臨時総会のおり、挨拶の中で役員自ら先頭に立ち、勇気を持って挑戦してゆくことを申し上げました。

新農協の組織目的の実現には組合員、役員員の連帯意識を深める必要があります。今後ともより一層のご協力と、ご理解をお願い申し上げます。



会長理事 長尾 誠一

この度、長い間の懸案でありました広域合併「きたみらい農業協同組合」の設立にあたり、不肖私が会長という立場をいただいたことに身の引き締まる思いであります。

平成八年に常呂ブロック八農協が将来を展望した中で、合併研究会を設置し、その後、合併検討委員会、合併推進委員会と段階を経て、組合員各位のご理解とご協力のもとで昨年の十月二十九日の各農協の合併臨時総会の議決をいただき、八農協合意による合併調印が出来ましたことは農畜産物の自由化攻勢、規制緩和、組合員農家戸数減少等々厳しい農業情勢下、農協合併は避けて通れないとの認識に立ち皆さんの的確なる判断が動いたものと思います。

今後は、高度な営農指導の充実と大口ロット化する生産資材と農畜産物を武器に物流合理化対策、農産物の有利販売に努め大型合併のメリットを最大限に生かし、組合員の再生産が可能な所得確保に努めることが急務であります。

これらは系統連合会と手を携えて実現して行くことが私たちの責務であると認識しているところであります。

高橋組合長はじめ、常勤役員の方々を中心として私ども役員が一体となって組合員の皆さんの期待する一さたみらい農業協同組合「づくり」の新たな出発点として決意も新たな取り組みも所存しておりますので、組合員の皆様方の今後さらなるご協力とご理解を賜りますことを申し上げ、ご挨拶といたします。



代表監事 斉藤 誠司郎

この度、「夢ある農業経営と豊かな暮らし」を目指し常呂ブロック八農協による、新JA構想づくりは時間をかけて、組合員と協議を重ねて参りましたが、平成十四年十月に新たなJA構築に向けての理念、目的、基本方針が組合員に提案されて、八JA毎の合併総会において、全JAが合併の決定がなされました。

新JAは一市四町と広域であり、組合員数千五百九十五戸、職員数三百五十名、農業粗生産額四百億円を超える大規模な組織となり、さらに地域農業、地域経済に大きな影響力と地域生活に深い係わりを持つことになりました。

組織運営方針は、組合員の意思反映と民主的運営の確立、組合員組織の自主性尊重した活動と一体的体制の確立としていますが、組合員、役員、職員、職員の三位一体による強靱な組織の確立も急務であり、充実した組織として発展されることを切に願うところであります。

新JAの監査においては、法令、定款、監事監査規定の定めに従い監査が実施されますが、監査実施にあたっては中央会、内部審査部門と緊密な連携を保ち、効率的で有効な監査を実施する運びです。この度、七名の監事が就任いたしました。監事各位が協力し、さらに研鑽を重ねて責務を果たしてゆく所存です。

結びに、組合員、役員、ご家族の皆様のご健勝と益々のご発展をご祈念申し上げ就任のご挨拶といたします。

JAきたみらいの機構図



基本理念

1. 私たちは協同組合を通じ「食と緑を守り地域農業を振興」します。
みどり豊かな恵まれた自然環境の中でクリーン農業を展開し、消費者ニーズに応える農畜産物の供給体制を築き地域農業の振興に寄与します。
2. 私たちは共同の精神をもって「信頼関係の構築・心にゆとりと豊かさもてる組織」作りを目指します。
組合への積極的な参加・結集による協同活動の推進をもって、地域経済の基幹産業としての農業経営に自信と安心を与えることを目指します。
3. 私たちは皆が住んでいてよかったと感じられる「地域社会の構築」に貢献します。
地域住民との「共生」の中で行政との連携を強化し、地域生活・経済の向上を目指します。



お気軽にお立ち寄り下さい！

JAきたみらい本所の事務所は、イラストマップでご案内の通り、農業管理センター内の1階です。

JAきたみらい本所の事務所です。



・住所 〒090-8650
北見市とん田東町617番地
電話代表 0157-32-8777
F A X 0157-32-8778

内部審査室

☎ (32-8781)
FAX (32-8778)

企画管理室

☎ (32-8782)
FAX (32-8778)

総務部

総務課

☎ (32-8777)
FAX (32-8778)

金融課

☎ (32-8783)
FAX (32-8780)

共済課

☎ (32-8784)
FAX (32-8780)

農産部

販売企画課

☎ (32-8790)
FAX (32-8779)

玉葱販売課

☎ (32-8791)
FAX (32-8779)

馬鈴薯販売課

☎ (32-8792)
FAX (32-8779)

米麦農産課

☎ (32-8793)
FAX (32-8779)

畜産部

畜産課

☎ (32-8789)
FAX (32-8779)

宮農部

宮農企画課

☎ (32-8786)
FAX (32-8778)

生産振興課

☎ (32-8785)
FAX (32-8778)

購買部

生産資材課

☎ (32-8788)
FAX (32-8779)

農機燃自課

☎ (32-8787)
FAX (32-8779)

温根湯支所

☎ (45-2350)
FAX (45-2241)

総務金融課
生産資材課
販売課
営農課

留辺蘂支所

☎ (42-2211)
FAX (42-5278)

総務金融課
生産資材課
販売課
営農課

置戸支所

☎ (52-3111)
FAX (52-3521)

総務金融課
農産課
畜産課
営農課
生産資材課

訓子府支所

☎ (47-2151)
FAX (47-2804)

総務課
金融共済課
青果課
農産課
畜産課
営農企画課
経営相談課
生産資材課

相内支所

☎ (37-2021)
FAX (35-3056)

総務金融課
生産資材課
販売課
営農課

上常呂支所

☎ (38-2121)
FAX (38-2307)

総務金融課
生産資材課
販売課
営農課

北見支所

☎ (24-2144)
FAX (24-6202)

総務課
金融課
共済課
青果課
農畜産課
営農課
生産資材課

端野支所

☎ (56-3111)
FAX (56-3575)

総務課
金融共済課
青果課
農畜産課
営農企画課
経営相談課
生産資材課